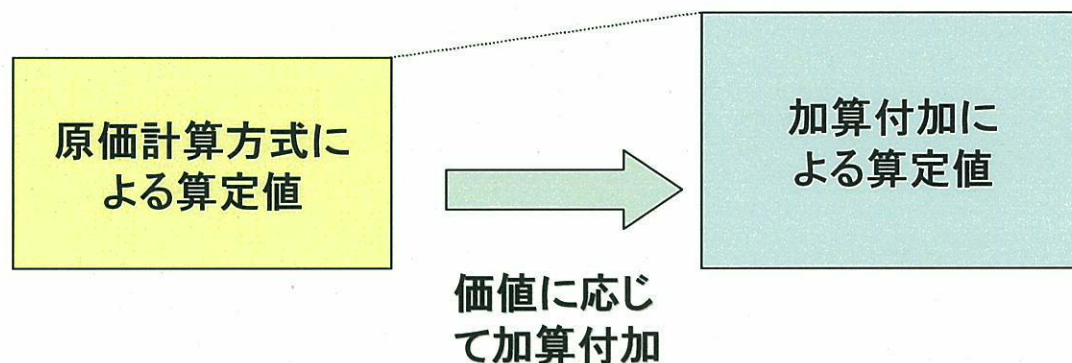


原価計算による算定値をベースとする方法のイメージ

原価計算による算出数値をベースとし、予め定めた要件・指標に照らして医療上の価値の測定を行い、その結果に応じて加算を付加する方法



※価値測定 of 指標例

- ①致死性や重篤性、予後不良性や障害・後遺症の不可逆性、治療困難性、QOLへの影響といった対象疾患・症状の属性に係わる指標
- ②同一ではなくても類似した領域の疾患・症状に対して汎用されている薬剤その他の療法との治療成績の比較(※例えば、血小板数を増加させる新薬の場合、現状存在する赤血球数増加薬、白血球数増加薬との臨床的有効性を比較する)
- ③類似した領域の疾患・症状に対して用いられている薬剤と比較しての作用機序の新規性